国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

i-Construction

令和３年６月１１日（金）
国土交通省関東地方整備局
関 東 技 術 事 務 所

記 者 発 表 資 料

第3回 出展技術発表会を開催致します。

～「防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術」についての展示技術を御紹介～

出展技術発表会は、建設技術者の方々を主な対象に、公共工事に係る技術者の知識習得及び技術の普及を図ることを目的として、建設技術展示館（第15期）の展示技術を、展示者自らが発表するものです。

なお、今回のテーマは「防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術」です。

■日　時　：　令和3年7月7日（水）　13：00～16：00（受付12：15～）
　　8日（木）　13：00～15：45（受付12：15～）

■会　場　：　さいたま新都心合同庁舎１号館　２Ｆ講堂
（埼玉県さいたま市中央区新都心１－１）
※感染症の拡大状況等によりオンライン開催に変更する場合があります。

■定　員　：　各日200名（計400名）　※定員になり次第〆切ります

■内　容　：　**出展技術発表**
テーマ：「防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術」
発表者：　10者　　※詳細は別添参照

■聴講費　：　無料

※本出展技術発表会は（公社）土木学会CPDプログラム及び（一社）全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラムの認定を受ける予定です。但し、オンライン開催となった場合、（一社）全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラムの認定は受けられません。

◎感染症の拡大状況等によりオンライン開催に変更する場合がございます。開催方法が変更となる場合は、建設技術展示館ホームページにてお知らせ致します。
建設技術展示館HP：　http://www.kense-te.jp/
◎当日は、ご自宅での検温と、会場受付での検温及び手指消毒にご協力をお願い致します。発熱のある方や体調不良の方は入場をお断りさせていただきます。
◎会場での取材は、事前予約なしで取材可能です。当日、会場受付にてお申し出ください。
◎オンライン開催となった場合の取材は、事前にご連絡いただけますようお願い致します。

発表記者クラブ
竹芝記者クラブ　埼玉県政記者クラブ　横浜海事記者クラブ　神奈川建設記者会　千葉県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　関東地方整備局 ○関東技術事務所　副所長　国頭（くにがみ）　正信（まさのぶ）　TEL:047－389－5121（代表）（内線:205）、技術情報管理官　牧島（まきしま）　邦治（くにはる）（内線:303）

国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

第15期 建設技術展示館「第3回 出展技術発表会※」

今回の出展技術発表会では、建設現場の「防災･減災・国土強靭化、インフラ長寿命化技術」に関する取り組みについて御紹介いたします。
多数の方のご参加をお待ちしております。

※出展技術発表会とは、技術者の知識の習得及び技術の普及を図ることを目的として、建設技術展示館の展示技術を出展者自ら発表するものです。

日時：令和3年7月7日（水）13:00～16:00
8日（木）13:00～15:45
（受付12:15～）

会場：さいたま新都心合同庁舎1号館
2F講堂
（埼玉県さいたま市中央区新都心1−1）
※感染症の拡大状況等により、オンライン開催に変更する場合がございます。

定員：各日200名（計400名）
※定員になり次第〆切ります。

出展技術発表テーマ：
防災・減災・国土強靭化、
インフラ長寿命化技術

●開催方法が変更となる場合は、建設技術展示館のホームページにてお知らせいたします。（既申込者にはメールにて通知いたします。）
●当日は、ご自宅での検温と、会場受付での検温及び手指消毒にご協力をお願い致します。
発熱のある方や体調不良の方は入場をお断りさせていただきます。
●聴講者による録画・撮影等は一切行わないでください。（オンライン開催時も同様）
●発表状況を事務局にて録画・撮影し、後日、建設技術展示館内で放映する予定です。

主催：国土交通省　関東地方整備局
賛助：（一社）関東地域づくり協会

問い合わせ先：
関東地方整備局 関東技術事務所
建設技術展示館 事務局
TEL　047−394−6471

申込方法
聴講をご希望の方は「建設技術展示館HP」からお申し込みください。
URL　http://www.kense-te.jp/

申込期限　令和3年6月30日（水）

聴講費　無料

継続教育
- （公社）土木学会　ＣＰＤ認定プログラム
- （一社）全国土木施工管理技士会連合会
  ＣＰＤＳ認定プログラム※

上記プログラムの認定を受ける予定ですが認定外となる場合もございます。認定番号、単位数、ユニット数等は、それぞれのHPでご確認願います。他団体へ申請される方は他団体のルールに従って頂きます。なお、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。
※オンライン開催の場合は、（一社）全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラムの認定は受けられません。

交通のご案内

建設技術展示館 第15期「第3回出展技術発表会」プログラム

開 催 日：令和3年7月7日（水）、8日（木）
開催場所：さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂
※感染症拡大状況等によりオンライン開催に変更する場合があります

■【1日目】 7月7日（水）

受 付		12:15～		
挨 拶		13:00～13:15	主 催 者 挨 拶	関東技術事務所長
時 間			発 表 技 術 名 ～副題～	出 展 者 名
出展技術発表	1	13:15～13:45	プロコンシート®《ポリプロピレン製の不織布等を熱加工した透水性の積層シート》 ～コンクリートの長寿命化を低コストで実現します～	アイエスティー株式会社
	2	13:45～14:15	IPH工法（内圧充填接合補強） ～コンクリート構造物の長寿命化・再劣化防止対策を行なう注入工法～	一般社団法人IPH工法協会
	3	14:15～14:45	WATER SHIELD（コンクリートの吸水防止材） ～塗布後の養生時間が2時間のシラン系表面含浸材～	泉建設工業株式会社
		14:45～15:00	【休 憩】	
	4	15:00～15:30	「LSフォーム」「LSスラブ」 ～プレストレスを用いた繊維強化コンクリート版～	インフラテック株式会社
	5	15:30～16:00	W2R工法 ～既設側溝のリニューアル工法～	W2R工法協会 関東支部

■【2日目】 7月8日（木）

受 付		12:15～		
時 間			発 表 技 術 名 ～副題～	出 展 者 名
出展技術発表	1	13:00～13:30	FRPシートによる補修＆補強工法 ～UVPPS工法、SCFR工法、CFPPS工法～	一般社団法人SCFR工法協会
	2	13:30～14:00	超撥水材料HIREC ～水を強力に弾くことで、電波減衰や着雪事故を防止します～	NTTアドバンステクノロジ株式会社
	3	14:00～14:30	オートン超耐シーラーTF2000 ～超寿命型シーリング防水工法～	オート化学工業株式会社
		14:30～14:45	【休 憩】	
	4	14:45～15:15	渋滞を抑制する新たな床版取替工法「DAYFREE」 ～夜間車線規制のみで交通量の多い路線の床版取り替えを実現～	株式会社大林組
	5	15:15～15:45	道路橋に関わる防災・減災、復旧技術 ～■災害に強い,メタルロード工法 ■補強厚が薄い,グリッドメタル■軽量で地震に強い,二重鋼管ダンパー～	JFEシビル株式会社

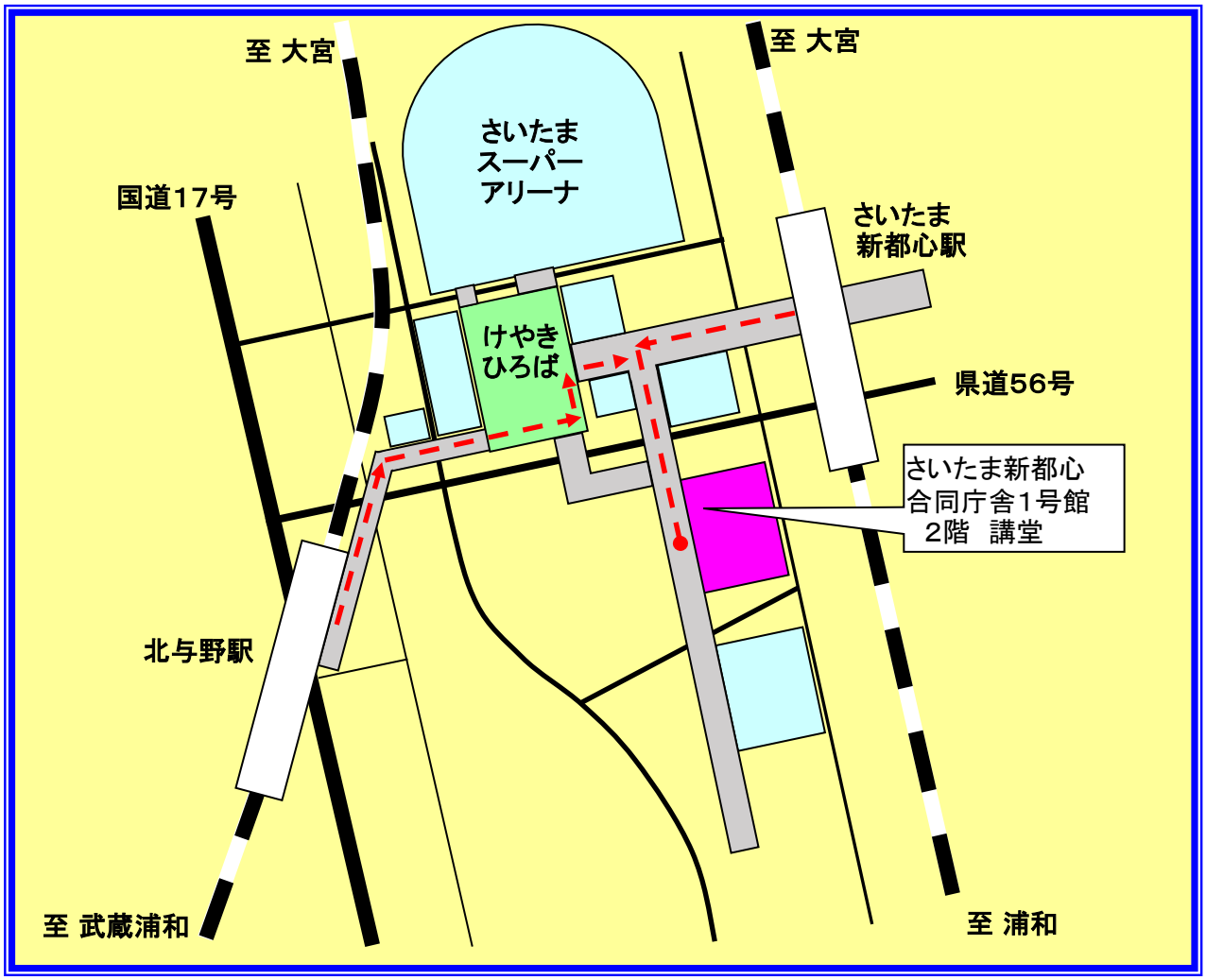
※1）この発表会は、土木学会ＣＰＤプログラム及び全国土木施工管理技士会連合会ＣＰＤＳプログラムの認定を受ける予定です。
ただし、オンライン開催に変更となった場合、全国土木施工管理技士会連合会ＣＰＤＳプログラムの認定は、受けられません。
他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。
※2）当日発表されるパワーポイント資料の一部は、建設技術展示館ホームページに1ヶ月程度掲載する予定です。

※当日、聴講資料の配付は致しません。聴講資料は、建設技術展示館ホームページよりダウンロードし、持参して下さい。
※発表技術の詳細は建設技術展示館ホームページ（出展技術ガイド）や、関東技術事務所ツイッターからご覧になれます。

建設技術展示館ホームページ（出展技術ガイド）：http://www.kense-te.jp/tech/

関東技術事務所ツイッター ：https://twitter.com/mlit_kangi

交通のご案内



JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線
「さいたま新都心駅」から徒歩約5分
JR埼京線
「北与野駅」から徒歩約7分
※歩行者デッキをご利用下さい。

【建設技術展示館事務局】
TEL:047－394－6471
住所:〒270-2218　千葉県松戸市五香西6－12－1

注意事項

駐車場の用意はございません。
来場に際しましては、公共交通機関でのお越しをお願い致します。

新型コロナウイルス感染症への対応について

発表会を聴講される方へのお願いと注意

1.ご自宅での健康等確認のお願い

下記に該当する場合は、来場を見合わせて下さい。
①37.5℃以上の発熱あるいは平熱と比べて1℃以上高い場合
②咳、咽頭痛等の症状がある場合
③過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴がある場合
④上記③のような者との濃厚接触がある場合
⑤過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合
⑥過去 2週間以内に同居している者に感染が疑われた場合
⑦高齢者や基礎疾患がある方で、人混みが危険と判断される場合

2.会場での体調確認と体調不良時のお願い

①会場受付にて検温を行います。発熱のある場合は、入場をお断りさせていただきます。また、体調がすぐれない場合は、聴講をお控え下さい。
②聴講中に咳を繰り返すなどの体調不良が見られた場合には、聴講中止のお願いをさせていただくことがあります。
③発熱等が認められた場合には入場をお断りしますが、感染拡大防止のために必要な措置ですので、ご理解とご協力をお願いします。

3.入退場時の混雑を避けるためのお願い

入場時(受付時)に行列ができる場合には、離隔距離をとって整列の上、入場(受付)をお願いします。また退場時は係員の指示に従い、順次の退場にご協力をお願いします。

4.会場内での聴講前後、休憩時における注意事項

①着席時および着席時以外においても、聴講者同士の離隔距離を保って下さい。
②聴講前後、休憩時における、対面での会話や飲食等、聴講者同士の接触を控えて下さい。
③トイレが混雑した場合、最低 1m(出来れば 2m を目安に)の間隔をあけて整列して下さい。
④持ち込まれたペットボトル飲料などは, 必ずご自身でお持ち帰りください.
⑤聴講終了後の講師への対面でのご質問はお避け下さい。
⑥感染予防のため、発表会場では、マスク着用および手洗い・手指の消毒をお願いします。
⑦発表会場は、換気のため、適宜窓やドアなどを開けますので、室温の高低に対応できるよう服装には注意して下さい。

5.その他

感染症防止対策の徹底に関し、本留意事項に記載した事項を守っていただけない場合や、当日発表会場での係員の指示に従わない場合等には、聴講をお断りすることがあります。

感染防止の必要に応じて、氏名、勤務先等が保健所等の公的機関へ提供され得ることをあらかじめご了承下さい。

厚生労働省がリリースしている、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とした**接触確認アプリ(COCOA)**のスマートフォンへのインストールをお願いします。